

あかつかやま

2024年10月 No.112



キノコの観察

CONTENTS

- | | | | | |
|-----|---|---------------------|-------|---|
| ● 特 | 集 | 飼育員のおすすめの本 | 杉浦 篤史 | 2 |
| ● 付 | 録 | 発見!あかつかやま | | 4 |
| ● 報 | 告 | 職場体験記・ネコギギの繁殖 | | 5 |
| ● イ | ベ | 秋のぎよ長の水族館 | | 6 |

飼育員おすすめの本

その2

はじめに

秋といえば、読書の秋。昨年の秋からのシリーズ第2弾です。今回も我々飼育員が将来を担う若者に是非読んでもらいたい、自然や生き物に関する本を紹介したいと思います。

前回の106号で紹介できなかった残り5人分を一気にご紹介します！手に取りやすいマンガもあります。さて、どんな本が紹介されるのでしょうか？

藤原典依のおすすめ本

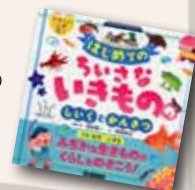
「あまがえるのかくれんぼ」



著者 / たてのひろし
出版社 / 世界文化社

私たちの身近にすんでいて、誰もが一度は目にしたことがあるアマガエル。この作品は、そんなアマガエルの子どもの心とからだの成長の姿が描かれています。からだの色の変化に不安になっていくカエルたち。でもそれが周りの色に合わせて色や模様を変えることができると知って、不安が喜びに変わります。身を守るための体色変化の様子が分かりやすく表現されており、この作品を読んで実際に色々な場所のアマガエルを観察してみたい気持ちになります。

もう1冊 はじめてのちいさないきもの
しゅうとかんさつ
武田晋一、阿部浩志
学研



峯梢のおすすめ本

「ヒルは木から落ちてこない。ぼくらのヤマビル研究記」



著者 / 樋口大良
出版社 / 山と溪谷社

嫌われることの多いヤマビルでも、調査実験をして知っていくことで「怖い」「気持ち悪い」から、「不思議がいっぱいな面白い生き物」として愛着が湧いてくる。自分達で研究した結果だから、世論とは違う事だとしても堂々と話すことができる。「研究」と言うと堅苦しいイメージがあるかもしれないが、とても身近で面白いものだと伝わってくるオススメの本です。

もう1冊 天地創造デザイン部
蛇蔵&鈴木ツタ たら子
講談社



岩田麻衣子のおススメ本

「山溪カラー名鑑 日本の海水魚」



著者 / 岡村 収 等
出版社 / 山と溪谷社

海で泳いだ時にたくさんの魚を見て、魚の名前を調べたいと思い初めて買った図鑑です。日本産の海水魚2400種を分類順に紹介しています。幼魚と成魚で色や形が違う魚がいるなど生態についても知ることができます。どのあたりのページにどの魚がいるか分かるほど、読み込んだ図鑑です。名前が分かった、その生き物にもっと興味がわきます。来年の夏に向けて、いろいろな魚を覚えてみてはいかがでしょうか!!

もう1冊

放課後ていぼう日誌
小坂泰之
秋田書店



佐々木公子のおススメ本

「子鹿物語」



小学低学年の頃テレビ映画かドラマで観たお話に感動し、後日兄が学校図書で借りてきた本を兄弟三人で回し読みした思い出。野生動物とどのように共生していくのが良いか? 50数年経った今でも答えは出ないまま考え続けています。古い時代のアメリカのお話で、時代に合わないかもしれませんが、是非とも単行本の読み物としてお子さん本人が読んでくれたらと思います。

著者 / マージョリー・キナン・ローリングス
出版社 / 偕成社

もう1冊

アーネスト・ヘミングウェイ
老人と海
新潮文庫



今泉君佳のおススメ本

「銀の匙」



著者 / 荒川弘
出版社 / 小学館

当時、農業高校に通って、学びながら読んだ漫画。農作業に一切かわりのなかった一般家庭の八軒が、入学した農業高校で苦悶し成長する青春ドラマ。「食べること」の本質に迫り、農畜産物を消費者と生産者の視点から描いている。普段の生活の中で牛乳を飲んだり卵を食べたり、また豚肉や牛肉を口にすることがある。それがどういう風に食卓までくるのかを知り、命を食べるということを改めて考えられる。そして、過去のトラウマや家族とのわだかまり、漠然とした将来への不安を農家出身で厳しい現実と向き合う同級生たちと共に乗り越えていく作品。

もう1冊

椎名くんの鳥獣百科
十月 士也
マッグガーデン



今回も、飼育員おすすめの本をご紹介しました。どれも自然や生き物の面白さを教えてくれる本ばかりです。気になったものがあれば、ぜひこの秋の夜長に読んでみてください。新しい発見がきっとあるはずです。

学芸員 杉浦篤史

発見! あかつかやま

アニアニまある編 ~ やぎの こうどうかんさつ ~

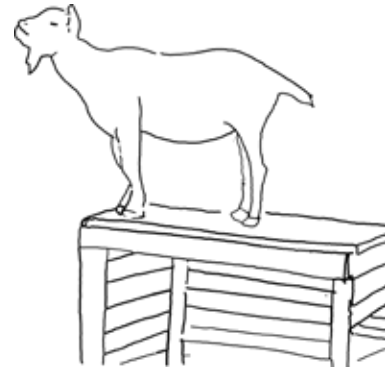
やぎの かんさつをして みることができた こうどうに 「O」をつけよう。



エサを たべる
くちびるを つかって じょうずに くちの なかへ はこんでいるよ



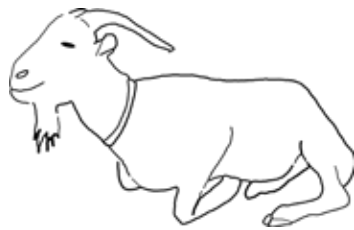
みずを のむ
くちをつけて ずーずー すいこんで のむよ



たかいところに のぼる
やぎは たかいところが だいすき! のぼったときは かおも ほこらしげ。



ずつき を する
どちらが つよいか あたまで ちから くらべを しているよ



くつろぐ
エサを たべおわたああとに くつろいでいることが おおいよ。



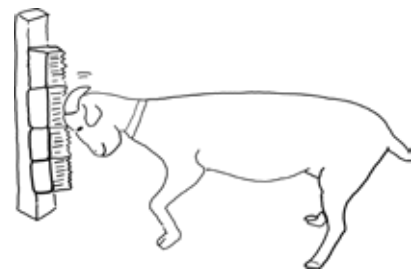
ねむる
くびを たたんで めを とじているときは そ〜っと してあげてね。



なかよく すごす
やぎは むれで すごす どうぶつだよ。 なかよく よりそって ひなたぼっこちゅう。



うえの くちびるを あげる
においに はんのうして くちびるを あげて いるよ。これを「フレーメン」というんだ。



こする
かゆいところを ブラシを つかって ごしごし こすっているよ。

やぎの こうどうを かんさつしてみると いろいろな はっけんが あって おもしろいよ。



あかつかやま公園 職場体験記

赤塚山公園では職場体験の受け入れをしています。今回は市内の中学生2名がぎよぎよランドとアニアニまあるの仕事を体験し、感想を残してくれました。

豊川市立音羽中学校2年生 権田 清人さん

普段お客さんが楽しんでいるところも、裏側を見るとこんなに大変な仕事があるんだなと思いました。人を楽しませるためにたくさん工夫していることが、すばらしいと思いました。魚を大切にするために水を綺麗に保つところからも命を預かっているのだなと思いました。

(体験日：9/4-9/6)



豊川市立南部中学校2年生 クボ ベアトリスさん

赤塚山公園で職場体験をさせていただき、飼育員さんの日々の仕事を教えてもらいました。動物たちのようすを確認するのが特に難しかったけれど、動物にエサをやったり関わったりするのが本当に楽しくて、このような体験ができてよかったです。

(体験日：9/11-13)

「ネコギギ」の繁殖に成功しました。

ぎよぎよランドでは国の天然記念物で、絶滅危惧種であるネコギギの繁殖に今年も成功しました。

7年連続で繁殖に成功し、今年は61匹繁殖しました。

このネコギギの幼魚のうち、20匹を10月2日(水)から11月4日(月)までの約1ヶ月間ぎよぎよランド1Fロビーで展示しています。いつもよりちょっと少ないですが、小さなネコギギがたくさん集まって同じ方向を向いて泳いでいる姿がとてもかわいいです。

令和6年10月26日に設楽町立田口特産物振興センターで行われる奥三河自然環境シンポジウム「自然を守るためにできること ～ネコギギがつなぐ、人と地域～」でぎよぎよランドでのネコギギ保全の取り組みについてパネル展示します。



10/25 (金) 26 (土) 27 (日) 午後5時30分～午後8時

秋のぎよ長の水族館

ぎよぎよランドを午後5時30分から午後8時まで開館します。
クイズラリーに参加していただいた先着400名様に光るリングをプレゼント。
さらにくじ引きで賞品が当たるかも。

光るライン噴水、ぴよんぴよん噴水もご覧いただけます。
あかつかテラスでは、飲食物販やミニ縁日もあります。

【場所】 「ぎよぎよランド」と「あかつかテラス」

【対象者】 どなたでも

※あかつかテラスの飲食物販、ミニ縁日は有料となります。



10/26 (土) 「あきのぎよなが」

あかつかテラス

午前10時～午後3時

午後5時30分～午後8時

生産者さんが思いを込めて作ったモノ
などがたくさん並びます。

飲食物販施設とキッチンカー、ミニ
縁日を予定しています。



市民のスクエア

午前10時～午後3時

侍ジャパンとしても活躍した元社会
人野球選手「中村毅」さんが「あつ
ぱらまん」と野球を愉しもう」を開催し
ます。

使用済みの木製バットをリメイクし
て楽しむゲーム「モルック」もやります。

行事・イベントの報告

令和6(2024)年7月～8月

| | | |
|---------|--|------|
| 7/1-7/7 | 七夕飾り | |
| 7/5 | 豊川市立萩小学校4年生 川の生き物調べ(室川) | 12人 |
| 7/7 | 親子で楽しむ自然観察バスツアー バックヤード見学(東三河生態系ネットワーク 協議会) | 30人 |
| 7/8 | 豊川調査 豊橋市 | |
| 7/10 | 豊川市立萩小学校4年生 川の生き物調べ(室川) | 12人 |
| 7/13 | こども工作教室「くるくるひまわり」 (サンテパルクたはら) | 392人 |
| 7/18 | ラジオ収録 FM愛知 | |
| 7/22.29 | 採捕(豊橋市) | |

| | | |
|---------------|---------------------------------------|----------------|
| 7/26・27 | 第33・34回赤塚山公園自然観察会 ナイトツアー(豊川市公園緑地課) | 13人・15人 |
| 7/25・8/1・8・22 | 飼育員のお仕事体験 | 8人・10人・10人・10人 |
| 8/5 | 豊川調査 豊川市・豊橋市 | |
| 8/7 | 子ども環境体験ツアー 音羽川水生生物調査団(豊川市環境課) | 21人 |
| 8/15・18・24 | ぎよぎよランド午後8時まで開館します | 229人・320人・291人 |
| 8/26 | 採捕(新城市) | |
| 8/28-9/1 | あかつか縁日 荒天のため中止 | |



編集・発行

動物取扱業に関する表示

氏名又は名称: 豊川市長 竹本 幸夫 登録番号: 動東第119号
事業所の名称: 豊川市赤塚山公園 登録年月日: 平成18年9月28日
事業所の所在地: 愛知県豊川市市田町東堤上1番地30
有効期間の末日: 令和8年9月27日
動物取扱業の種別: 展示
動物取扱責任者: 前田 民勇

あかつかやま No.112 2024/10/15

豊川市赤塚山公園

〒442-0862 豊川市市田町東堤上1番地30

TEL(0533)89-8891 FAX(0533)89-8892

次号は12月15日発行です。